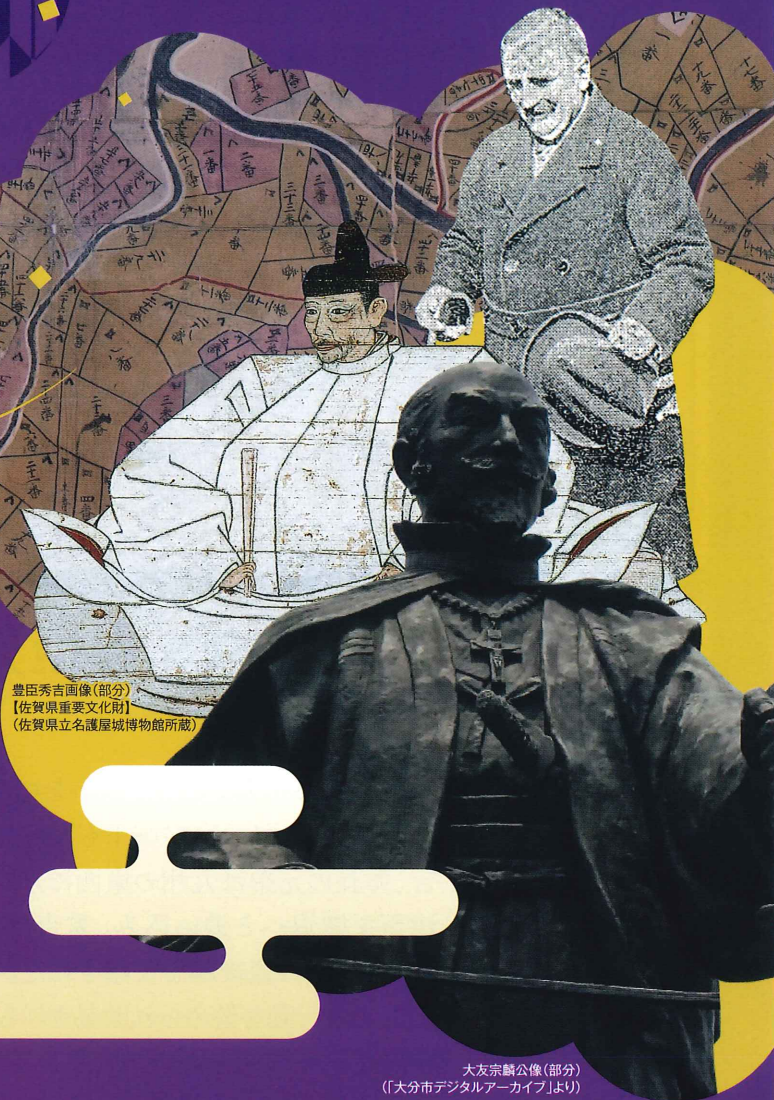


別府のことをもっと知ろう！
「別府学」

湯けり 歴史講座

令和8年度



豊臣秀吉画像(部分)
【佐賀県重要文化財】
(佐賀県立名護屋城博物館蔵)

大友宗麟公像(部分)
【大分市デジタルアーカイブ】より

｜期間｜ 令和8年9月～11月(全3回)

9月12日(土)

「別府を愛した『詩人大使』—ポール・クロードルと九州」

講 師:学谷 亮氏 (中央大学文学部 准教授)

10月14日(水)

「豊臣兄弟の九州平定と大友氏」

講 師:三重野 誠氏 (大分県立芸術緑丘高等学校 校長)

11月11日(水)

「村絵図から読み解く近世の別府」

講 師:佐藤 晃洋氏 (竹田市歴史文化館・由学館 学芸員)

｜会場｜ 別府市公会堂 大ホール

｜時間｜ 14時～15時30分

｜主催｜ 別府市 教育委員会 社会教育課

〒874-8511 別府市上野口町1番15号

電話／0977-21-1587

E-mail／lle-be@city.beppu.lg.jp

参加
無料

申込
不要

会場周辺MAP



お願い

駐車場に限りがあるため、
公共交通機関の利用にご協力ください。

《令和8年度》講座スケジュール

9/12 第1回

別府を愛した「詩人大使」

—ポール・クロードルと九州

| 講師 |



学谷 亮氏
中央大学文学部
准教授

日本で「詩人大使」として親しまれたポール・クロードル(1868～1955)は、駐日フランス大使として赴任中の大正13(1924)年と大正15(1926)年に別府を訪れている。今年2度目の訪問時に油屋熊八に贈られた色紙が市内で発見され、改めてクロードルと別府との関わりに光が当てられた。外交官として勤務する傍ら、詩人・劇作家としても活躍したポール・クロードルの人物像に迫る。



北浜公園のポール・クロードル詩碑



ポール・クロードル

10/14 第2回

豊臣兄弟の

九州平定と大友氏

| 講師 |



三重野 誠氏
大分県立
芸術緑丘高等学校
校長

天正14(1586)年、九州で勢力を増す薩摩の島津氏が豊後に侵攻、大友軍は迎え撃つも各地で敗退し、府内城下も大部分を焼失する。宗麟からの救援要請を受け豊臣秀吉、秀長の兄弟は九州の東西に分かれて進軍、島津軍を撤退へと追い込み、秀吉は九州を平定した。大友氏は豊後国を安堵されたが、その後朝鮮出兵での行動を咎められ改易されることとなった。北部九州で繁栄を極めた大友氏衰退の背景を島津の侵攻、秀吉の九州平定から考えていく。



大友宗麟公像(部分)
〔大分市デジタルアーカイブより〕



豊臣秀吉画像(部分)【佐賀県重要文化財】
(佐賀県立名護屋城博物館所蔵)

11/11 第3回

村絵図から読み解く

近世の別府

| 講師 |



佐藤 晃洋氏
竹田市
歴史文化館・由緒館
学芸員

別府市指定有形文化財「別府・浜脇・田野の口古地図」は近世の別府村、浜脇村、田野口村、朝見村の4か村が3枚の絵図として描かれたもの。これらの絵図は土地利用が細かく色分けされ、村落内の様子がよく描かれている。近世別府の支配の概要を踏まえ4か村の状況を検討し、絵図を読み解くことで、絵図の制作された年代やその背景について探っていく。



別府村絵図(部分)

主催：別府市 教育委員会 社会教育課

〒874-8511 別府市上野口町1番15号 電話／0977-21-1587 E-mail／lle-be@city.beppu.lg.jp